

キャッシュエイドおよびフードスタンプに ついての変更の報告

ケース名:

ケース番号:

担当者:

担当者番号:

キャッシュエイドを受給している場合、報告月でなくても報告しなければならない事項

勤労所得、不労所得を合わせ、家族の総所得を合わせたものが、所得報告閾値 (Income Reporting Threshold: IRT) を超えた場合、10 日以内にこの情報を郡に報告しなければなりません。担当者に電話で報告することによっても、あるいは書面で報告することによってもこの情報を郡に報告することができます。

あなたの家族規模は _____ ですので、あなたの IRT は \$ _____ です。

IRT が変更された場合は、郡からお知らせいたします。

総所得とは、税金、社会保障および年金控除、過払い回収額、給与差し押さえ、担保権の設定などの控除を差し引く前の所得額のことです。

所得が IRT 制限を超えているのに報告を怠ると、給付額が過払いになってしまうこととなります。報告を怠ったことによる過払いは、払戻ししなければなりません。必要な情報を郡に報告しない場合、不正行為の訴えや罰則が科せられることがあります。

家族の総所得の計算方法

毎月、家族の勤労所得と不労所得を合わせます (賃金、収益、給与、障害手当、失業手当、社会保障等)。総額がこの通知に記載されている額を上回る場合、その所得を郡に報告しなければなりません。不労所得しかない家庭やフードスタンプしか受け取っていない家庭は、四半期報告書 (Quarterly Report form) を除き所得を報告することは求められていません。

キャッシュエイドを受給している場合、報告月でなくても、この情報を報告しなければなりません。

- 規制薬物の所有・使用・配布に関し麻薬関連の重罪で有罪判決を受けた者、逃亡中の重罪犯、保護観察期間違反や保釈違反の者で、まだ報告していない者。
- 住所が変わった場合は、新しい住所を常に報告する必要があります。

フードスタンプを受給している場合、報告月でなくても、この情報を報告しなければなりません。

- あなたが、扶養者のいない健全成人 (Able Bodied Adult Without Dependents: ABAWD) でフードスタンプを受給している場合、労働時間、または訓練中の場合はその時間が週 20 時間未満、月 80 時間未満になった場合の訓練時間を報告しなければなりません。
- 住所が変わった場合は、新しい住所を常に報告する必要があります。

自発的に報告する情報

キャッシュエイドやフードスタンプの給付額が増額されると思われる変更事項については、いつでもそのような変更を報告することができます。例:

- 所得が止まったか減額された。
- 所得のある家庭構成員だった者が他に引っ越した
- 所得のない者が家庭構成員になった
- あなたの未成年の子供が妊娠し、Cal-Learn サービスの受給資格ができた
- 妊娠特別ニーズ、医師処方の特典ダイエットなど、家庭構成員の誰かが受けている CalWORKs 特別ニーズ。
- 出産
- フードスタンプのみ対象: 障害がある者や年齢 60 才を超える者は、フードスタンプ給付額の計算に現在含まれていない新たな医療費を報告することができます。

また、あなたの給付全体の中止や、同居しなくなったか扶助が必要でなくなった者に関してのみの給付の中止を要請することもできます。Medi-Cal やフードスタンプなどの他の給付を中止するよう要請することも可能です。Medi-Cal やフードスタンプのみを受給することは、キャッシュエイドの時間制限にマイナス点として計算されることはありません。